



「世界を左右する中国の『長期戦略』 ～米中対立と日中関係の行方～」

例会内容詳細

開催日 2024年6月26日(水)

時間 17:00～20:00(受付開始:16:30～)

プログラム (17:00-17:15) 例会プログラム、 (17:15-18:15) メイン講演(川村 範行氏) (18:15-18:45) 第二部講演(池戸 康伸氏) (19:00-20:00) 食事会

場所 熱田神宮会館1階 桃李の間 愛知県名古屋市熱田区神宮1-1-1(無料駐車場あり)

会費 7,000円(税込) / 人 (食事付、賛助商品プレゼント抽選あり) ●会費事前振込先: 愛知銀行 富田支店 普通 2081510 名義人: シャ)ニツユウサンガケイザイブ)カソクシカイ ※振込時は振込依頼人名の前にお申込みの電話番号を付けてください。

申込締切日 2024年6月20日(水) 担当: 賈(09035111688) 常(09078588073)

特別賛助



JUNEYAO AIR 吉祥航空



メイン講演内容紹介

世界は米中対立やウクライナ戦争、中東紛争など、百年に一度の大変動に直面している。米国の覇権が弱体化する一方、世界のGDP3割を占める中国の存在感は増す。中国は世界を主導できるのか。

- ①国連で採択された新理念「人類運命共同体」 ②世界最大のプラットフォームに発展した「一帯一路」 ③「中国標準」の情報通信技術「デジタルシルクロード」構想の3つが、世界を左右する。日本は日米同盟と日中関係の間で自主外交が出来るか。

日中関係学会副会長やジャーナリスト訪中団長を長年務め、政治・外交に精通した専門家が、中国の長期戦略と日本の対応を分かりやすく解説する。

メイン講師紹介

名古屋外国語大学名誉教授 (日中関係、現代中国) 日中関係学会副会長 兼東海日中関係学会会長 元中日新聞・東京新聞論説委員 同上海支局長



川村 範行氏

世界を左右する中国の『長期戦略』 ～米中対立と日中関係の行方～

【主な編著書】

- 『不確実性の世界と現代中国』 『ピンポン外交の軌跡～東京・北京、そして名古屋』 『日中外交の黒衣六十年 三木親書を託された日本人の回想録』 『日中国交正常化50周年記念シンポジウム記録集』 『ピンポン外交50周年記念国際シンポジウム記録集』 『那些人那些事』(中国語・日本語対訳)

【主な論文】

- 『中国敵視・安全保障政策の危うさ ～“台湾有事”に煽られず自主外交を～』 『尖閣諸島領有権問題と日中関係の構造的変化に関する考察』 ほか多数

第二部講師紹介

創価学会中部青年部長



池戸 康伸氏

友情の『金の橋』を渡って ——青年が果たす日中友好の使命

昨年11月、中国駐名古屋総領事館の招聘を受け、創価学会中部青年部22名が中国を訪問した模様を報告。池田大作名誉会長が半世紀にわたる民間交流で、日中両国に架けた友好の「金の橋」と、万代に受け継ぐ精神について語る。

<略歴>

1982年生まれ。青山学院大学法学部卒。食品メーカー営業職を経て、創価学会職員に。創価学会中部未来部長、同中部男子部長等を歴任し、2021年から現職。

お申し込みは FAX:052-355-6080 または E-mail:info@sangakai.org 日中山河経済文化促進会事務局 宛 まで WEBからのお申し込みは右下のQRコードからお申込みいただけます。

■会社名 _____

■お名前 _____

■ご来場人数 _____ 名

■電話番号 _____

■FAX 番号 _____

■E-mail _____



WEBから申込